

幸田町の明るい未来へ

幸田中学校3年
いとう こうき
伊藤 航生くん



幸田中学校では、学校の伝統である全校ダンス「ライジングサン」に日々取り組んでいます。このライジングサンは、東日本大震災の復興支援ソングとして作られ、これまでに、先輩方もダンスを通して町内の小学生や被災地の方々と交流してきました。

今年度は、「震災のつらい過去ばかりを振り返らず、未来への前を向く」ことをテーマにダンスを踊っています。全校で一つとなり、いつも温かく見守ってくださっている地域の方々をはじめ、多くの方々に笑顔と元気を届けられるダンスを踊り続けていきたいと思ひます。



絵：まきのつぎお
牧野次男さん（芦谷）

あたたかい幸田町

幸田小学校6年
たかしま みり
高嶋 美里さん



私は、幸田町が好きです。周りに森林があって、空気がきれいだし、スーパーなども近くにあり、とても暮らしやすいなあと思っています。特に、ハピネス・ヒルのように地域の人たちが集まれる場所が好きです。将来は、幸田町にもっと地域の人が集まれるいい場所があると、さらによい町になると思っています。

私は将来、役場で働きたいと考えています。そして、幸田町がお年寄りの人や若い人、世代関係なく交流できるような、あたたかい町を作りたいです。今でも地域の人があいさつをしてくれたり、私たちの方からあいさつをしたりしているのを見て、よい町だなあと思ひます。これからもっとよい町にしたいと思ひます。



12年間継続している牧野次男さんの挿絵展を、令和3年8月19日から22日まで幸田町図書館ギャラリーで開催致しました。

375人にご来場頂き「人の動きの絵が上手」「子どもたちの町を見る視点と、その作文に合った挿絵が素晴らしい」「議会だよりを読みます」など、ご意見を頂きました。

今後とも議会だよりのご愛読と挿絵を宜しくお願ひ致します。

（幸田町議会）



挿絵展のお礼